

夢咲かせよう 立志の丘で

学校通信

平成26年10月1日
地域ダイジェスト版
(No.17~19)

学校祭—立志祭迫る！

今年の秋は、夏の面影も残さずに、迫ってくる感じの今日この頃です。

10月5日に、本校最大イベント「立志祭2014」があります。ポスターも制作され、生徒会執行部を中心に、各部門長が先頭に立って、地域の皆様へ「お・も・て・な・し」精神を最大限に発揮するためには、どんな行動を起こせばよいのか、考えながら準備を進めています。

是非、10月5日(9時15分~15時半)、立志祭へお越しください。詳細はポスターをご覧ください。

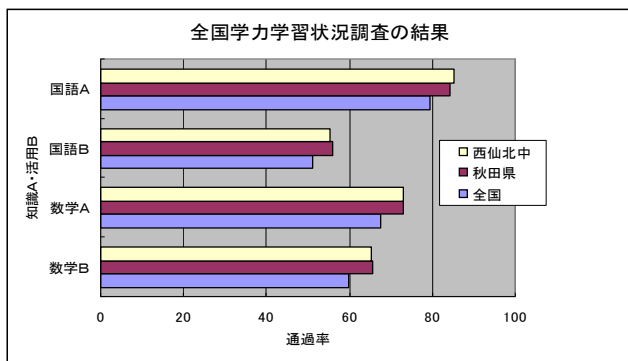
今回のダイジェスト版では、学校報No. 17からNo. 19の記事を中心にお伝えいたします。

全国学力学習状況調査の結果について

4月22日(火)に実施された標記調査の結果が、8月25日に文部科学省から公開され、本校にも生徒個票が届きました。

学校では、教科として特に通過率が低かった項目や領域については、教科部で確認し、その対応を行っているところです。通過率の低かった項目や領域については、調査内容が1・2年生のため、これからの授業で同一問題を提示し、授業の中で確認したり、活用したりしていきます。

生徒一人一人の状況については、個人毎に把握していますが、全国、秋田県、本校の状況を概略的にお知らせするとともに、生徒質問紙については、本校の結果を示し、よいところ、課題についてお知らせしたいと思います。なお、当日は3年生73名(1名病欠)が調査をしました。



表のように、知識・理解を調査する国語A、数学Aについて、秋田県平均よりも上回り、活用を示すBについては、県平均との差が国語・数学とも1ポイント以内でした。本校3年生は、国語と数学において、ほぼ県平均の通過率を示しています。昨年度までは、Aが低く、Bが高かったのですが、今年度の3年生は、Aが高くなりました。本校の課題であった基礎基本の定着が図られたことが分かります。Bの活用力は、本校の特色である「学び合い」の授業を日々推進していますので、これから伸びるものと予想されます。

各教科の傾向として、本校で課題のある箇所—特に、通過率の低い箇所(目安として通過率60%

未満)—を示します。(問題は新聞に掲載されました。またインターネットの国立教育政策所のホームページに掲載されています。)

各分野で課題が次のように明確になり、各教科及び全職員で確認し対策を行っています。(課題については、生徒の保護者に知らせております。)

◆課題

- ・国語A—全設問32問中2問
- ・国語B—全設問9問中4問
- ・数学A—全設問36問中6問
- ・数学B—全設問15問中6問

これらの課題箇所は、3年生は授業の中で振り返って克服するのはもちろんですが、1・2年生の範囲なので、現在の1・2年生が学習する際に、各教科で意識して取り上げていきます。

今回の結果で嬉しかったのは、数学Aの「確率の意味」と「確率を求める問題」の通過率です。昨年度、本校は、「確率の意味」が19.7%(県36.2, 国33.1), 「確率を求める問題」が56.1%(県57.1, 国53.8)だったのですが、今回「確率の意味」が80.8%(県79.5, 国76.6), 「確率を求める問題」が80.8%(県69.4, 国65.1)でした。昨年の通過率の低さから、確実に課題意識を高めて習熟した結果と言えます。

日々、基礎基本の習得と活用を調査問題を意識しながら授業を進めていきたいと考えています。

また、生徒質問紙については、家庭生活、学校生活、地域への貢献、国語・数学の意識調査・調査の時間等について全部で74の設問があります。簡単に傾向をお知らせします。

説明の中で①は強い肯定、②はやや強い肯定、③はやや弱い否定、④は強い否定、()の中の数字は、(本校, 県, 国)の状況(%)を示しています。◇はよい項目、◆は課題の項目を示します。◇ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。①+②(100, 96.3, 93.9)

◇自分にはよいところがある。

①+②(76.7, 76.2, 67.1)

◇将来の夢や目標をもっている。

①+②(76.7, 80.0, 71.4)

◇家の人が学校行事や授業参観に来る。

①+②(84.9, 79.7, 83.1)

◇家で自分で計画を立てて勉強している。

①+②(65.8, 62.6, 46.6)

◇家で学校の宿題をしている。

①+②(94.5, 93.5, 88.2)

◇家で学校の復習をしている。

①+②(97.2, 84.4, 50.4)

◇学校に行くのは楽しい。

①+②(94.5, 85.4, 82.4)

◇学級みんなで協力して何かをやり遂げ、嬉しかったことがある。①+②(97.3, 90.4, 84.5)

◇先生はあなたのよいところを認めてくれる。

①+②(91.8, 83.2, 74.1)

◇学校の規則を守っている。

①+②(98.6, 96.1, 93.0)

◇人の気持ちが分かる人間になりたい。

①+②(98.7, 96.8, 95.3)

◇人の役に立つ人間になりたい。

- ①+②(100, 96.5, 94.0)
- ◇授業で本やインターネットを使って、グループで調べる学習をよく行っている。
 - ①+②(80.9, 65.3, 46.5)
- ◇自分の考えを発表する機会が与えられている。
 - ①+②(95.9, 92.2, 81.1)
- ◇生徒の間で話し合う活動をよく行っている。
 - ①+②(100, 90.0, 75.3)
- ◇授業のはじめに目標(めあて、ねらい)が示されている。①+②(100, 95.6, 71.5)
- ◇授業で学習を振り返る活動をよく行っている。
 - ①+②(98.6, 80.3, 53.3)
- ◇生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
 - ①+②(83.6, 76.7, 61.9)
- ◇授業で分からないことがあったらどうするか。
 - ・友達に尋ねる。(68.5, 41.5, 34.3)
- ◇国語の授業で学習したことは将来社会に出たとき、役に立つ。①+②(95.9, 90.5, 82.5)
- ◇数学ができるようになりたい。
 - ①+②(100, 93.0, 91.3)
- ◇数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。
 - ①+②(94.6, 85.7, 80.0)
- ◆難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。①+②(68.5, 76.8, 68.0)
- ◆家で学校の予習をしている。
 - ①+②(30.1, 43.6, 34.2)
- ◆数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解しているようにしている。
 - ①+②(75.3, 82.2, 70.0)
- ◇◆月～金までの家庭学習の時間は、1時間から2時間以内が(65.8, 49.2, 32.8)。他の箇所であまり少なかったり多かったりしていますが、本校の3年生は家庭学習を100分以上と約束していますので、この状況をよしとしたいと思います。

生徒質問紙は、ほとんどが県平均前後の通過率を示しています。

今の3年生の学習状況を見たときに、家庭学習で行うのは、復習と宿題で、予習をする生徒は少ないです。しかし、通過率を見るとほぼ県平均ですから、いかに日々の授業に集中して取り組んでいるか、という姿が見えてきます。

生徒の皆さんは、自分のどこが落ち込んでいたかをチェックして、復習を試してみてください。また、わからない場合は、個別に対応しますので、職員室や廊下で担当の先生に聞いてみてください。

田沢湖一周ラリー 全生徒が完走

西仙北中学校開校以来はじまった「田沢湖一周ラリー」、今年は77名の3年生全員が、20.6kmの田沢湖一周を9月1日、快晴の下で完走しました。

学校を8時半に出発、2台のバスで9時半過ぎに、たつこ茶屋駐車場に到着しました。早速、出発式を行い、私(校長)のスタートピストルの合図でGO。午前には御座の石まで午後よりも2 km 弱多い道のりです。午前10時過ぎに出発し、御座の石に到着したがのが、12時20分頃でした。

様々に変化する青色の田沢湖を左に、上を見上げると空に木々の葉が描かれているのを見ながらの歩行でした。その葉は、重なりあったところが光の関係で鑑賞し続けたくなるほどの文様を表していました。その中を、生徒たちは、学校のこと、

生活のこと、世の中の事柄を断片的に語りながら、またときには歌を歌ったり、歌に合わせて小走りしたりと、友達と歩くことを満喫していました。

御座の石では、昼食をとりました。全ての班が昼食をとり終えて少し休憩をとりました。休憩中に湖のほとりに行き、魚と戯れている間に、水中に入ってしまった男子生徒もいました。その顔は、幼児に返った水遊び、そのままでした。

休憩を終えて、午後1時20分頃に後半戦が始まりました。学年主任の今野先生に、道路の歩き方をもう一度指導され、グループで仲良く出発しました。

後半は、距離が短く感じられ、午後3時10分頃には、先頭集団がゴールしました。全部の班がゴールしたのは、午後3時40分頃で、最終班には、大きな拍手が送られました。

湖に飛び込んだ男子生徒のトレパン・トレシャツもすっかり乾き、湖をバックに集合写真を撮影しました。

その後、バスのピストン輸送で、宿泊場所「秋田県立田沢湖スポーツセンター」に向かいました。山は日が沈むのが早く、入所式よりも早速飯盒炊爨(はんごうすいさん)に取りかかった方がいい、という助言をセンター職員の方からいただき、先発隊が徒歩でキャンプ場炊事場に向かいました。先発隊は調理の係でした。後発隊が30分後に到着し、炊事場に向かいました。後発隊は、火起こし係です。各調理ができたなら、薪をかまどに「井の字型」に組み、その真ん中に新聞紙をまるめて、それから火を付けます。火の上に飯盒をのせたり鍋をのせたりするのですが、その場所も教えていただきました。この日のメニューはカレーライス。まずはご飯がきちんと炊けるかどうかでした。飯盒からぶつぶつと白い泡が出て、それが固まったら、ふたをとって中を確認してください、と教えてもらい、その通りにやりましたが、火の加減が難しく、なかなかご飯が炊けない班もありました。カレー鍋の方は、ジャガイモと人参が食べられる柔らかさになったら、カレーのルーを入れる、という約束でしたが、最後まで、ジャガイモが堅くて、なかなかルーを入れられない班もありました。でも、6時過ぎにはほとんどの班の調理が完成し、持ってきたシートを班で敷き、それに座って、ごちそうのカレーライスを食べました。ご飯もカレーライスも余すことなく、完食状態でした。

最後は食器を洗います。鍋についたすすを金たわしでごしごし落とします。瞬時に落とす器用な女子生徒がたくさんいました。飯盒は、中にこびついたご飯を取り除くのが一苦労でした。これも男子の力を借りて、米粒一つ残らぬようにきれいに仕上がりました。

7時半過ぎに、真っ暗な山道を通ってスポーツセンターに着き、玄関前で入所式を行いました。センターの方から歓迎の言葉をいただき、所員の方からセンター利用上の諸注意をいただきました。



入所式が終わってからすぐ下のキャンプ場に向かいました。キャンプファイヤーの準備をし、火の神を私が務め、学年委員のアナウンスによってセレモニーを行い、火の子どもたちに分火し、キャンプファイヤーとなりました。火の回りを「マイムマイム」で何分間も踊り、9時頃に終わりました。その後、班長会議、入浴、消灯となり、修学旅行を終えている学年なので、消灯後は一つも音がなく、それぞれの部屋が静まり返っていました。



翌日、6時半過ぎに部屋の片付け、朝のお仕事をし、7時半からの朝食に向かいました。朝食は、バイキング形式で、朝からたらふく食べた生徒もいれば、さらっと食べた生徒もありました。

朝食後に、退所式を行い、バスで小岩井農場に向かい、ゆったりとした一日を過ごし、これからの生活の英気を養いました。

この2日間の宿泊体験は、3年生になって組替えから初めての宿泊となり、思い出に残る行事となりました。この団結力が立志祭、合唱コンクールへと続いてくれれば嬉しいです。

続 沖縄修学旅行感想作文

8月中旬に秋田さきがけ新聞に掲載された前々号の続きの3年生修学旅行記事を転載します。

国同士の交流 重要性を実感 佐々木萌さん

沖縄の修学旅行2日目、雨がやんで曇り空だった。バスに乗り、ホテルから1時間ほどで「轟の壕（とどろきのごう）」へ到着した。中は足場がごつごつし、懐中電灯の明かりを消すと何も見えなくなった。

この中で戦争の話聞いた。当時食べ物がなくて餓死する人が多く、出て行こうとすると、殺されてしまうような状況だったそうだ。

同じ悲劇を繰り返さないためにも、国と国が仲良くすることは大事なことだとあらためて思った。

悲しい史実に 涙が止まらず 池田百花さん

沖縄の修学旅行で私が一番印象深かったのが糸満市にある「轟の壕（とどろきのごう）」だ。最初はとても怖くて、入る前から手が震え、涙目だった。それでも頑張って入った。

中はとても広かった。この前の日に糸満市の中学生が教えてくれた戦争の話が思い出され、ガイドさんの話が始めるとリアルに想像してしまい、涙が止まらなかった。

戦争があった時代は、平和に過ごす私たちには分からない、とても言葉に言い表せないほどのつらさがあったのだと思う。

皆さんも一度は壕を訪れてみてください。平和のありがたさ、戦争の残酷さがよく分かります。

心臓に響いたエイサー演奏 本間蒼さん

修学旅行では、沖縄の島唄と伝統芸能のエイサーを楽しんだ。どちらもとても盛り上がった。

島唄はすごくいい唄で感動したし、エイサーは迫力があって、太鼓の音が心臓まで響いてきた。エイサーは地域によって違うということなので、また沖縄に行ったら、他の地域のエイサーも見てみたいと思った。

悲しい別れを笑顔に変える 阿部嵩史さん

修学旅行1日目、昨年10月に本校を訪問してくれた糸満市の中学生たちと再会した。

たくさん話をしたり、写真を撮ったりしてとても楽しかった。でも別れが近づくにつれ、みんな涙を流した。その涙を笑いに変えたのが、僕たち野球部のダンスだ。糸満の仲間と一緒に踊って、笑顔で終わることができた。またいつか、みんなに会いたい。

多様な命を守っていこう 佐々木寿美怜さん

修学旅行で訪れた美ら海水族館には、少し前に話題を呼んだダイオウイカのほか、沖縄だけに生息している魚など興味が湧くものがたくさんあった。

中でも興味をそそられたのは体調15メートルもあるシンベエザメだ。ものすごい迫力と優雅な泳ぎに癒やされた。

自然の命の大きさと多様さを知り、これを守るためには、私たちの生活や行動が重要な鍵を握っているのだとあらためて思った。

1年生 職場体験

9月2日(火)に1年生の一日職場体験が実施されました。体験後の作文を紹介します。

「みつば保育園」を体験した田口咲葵さん

子どもたちの安全のために、たくさんのお仕事をされていて、すごいと思いました。「自分のやりたい仕事を一つにしぼらず、いろいろなことを経験してから、自分に合った仕事を選ぶ」ということが大切だと知りました。

「幸寿園」を体験した若松広也さん

今回の職場体験では、福祉の仕事が、とても難しいけれど、とてもやりがいのある仕事だと思いました。本の読み聞かせが終わったときに入所者の方に「ありがとう」と言ってもらって、仕事のやりがいを感しました。

「ありすの街」を体験した佐藤瀬奈さん

福祉の仕事はとても大変な仕事だと思いましたが、とても楽しそうに入所者の方々と接しているのが、印象に残りました。それから、人とのコミュニケーションの取り方など、勉強になりました。

新人戦の結果について

秋晴れに恵まれた3日間、1・2年生主役の新

人戦が各会場で行われました。結果をお知らせします。

- ◎ **野球**
 - 1回戦 西仙北●1-12○美郷 (5回コールド負け)
 - ◎ **バスケットボール (男子)**
 - ・予選リーグ (2敗)
 - 西仙北●32-67○美郷
 - 西仙北●53-70○大曲
 - ◎ **ソフトテニス (女子) ベスト8**
 - ・団体戦予選リーグ 1位
 - 西仙北○2-1●南外
 - 西仙北○2-1●協和
 - ・決勝トーナメント
 - 1回戦 西仙北●1-2○太田
 - ・個人戦 田村美伊・齋藤巴瑠圭 組ベスト8 (県大会出場)
 - ◎ **バレーボール ベスト8**
 - ・予選リーグ (1勝1敗)
 - 西仙北○2 (25-21, 25-18) ○●角館
 - 西仙北●0 (19-25, 19-25) 2○仙北
 - ・決勝トーナメント1回戦
 - 西仙北●0 (11-25, 12-25) 2○大曲
 - ◎ **卓球 3位**
 - ・予選リーグ 3勝2敗 (ブロック3位)
 - 西仙北○3-2●大曲
 - 西仙北○3-1●美郷
 - 西仙北●1-3○大曲西
 - 西仙北○3-2●桜木内
 - 西仙北●0-3○神代
 - ・団体戦決勝リーグ 3位
 - 西仙北●2-3○豊成
 - 西仙北○3-1●太田
 - 西仙北○3-1●角館
 - ・個人戦 星宮朋貴 ベスト8 (県大会出場)
田口輝13位 (県大会出場)
 - ◎ **バドミントン**
 - ・団体 男子 3位 (2敗)
 - 西仙北●0-3○大曲
 - 西仙北●0-3○美郷
 - 女子 準優勝 (2勝1敗)
 - 西仙北○2-1●平和
 - 西仙北○2-1●美郷
 - 西仙北●1-2○大曲
 - ・個人
 - 男子シングルス 3位 伊藤陽介
 - 男子ダブルス 4位 竹村明葵・渡部翔
 - 女子ダブルス 優勝 伊藤日和・正木夏帆
 - 4位 大上萌花・吉田亜由美
- ※バドミントンは全員県大会出場です。
- ◎ **剣道**
 - ・個人戦
 - 1回戦 佐藤汰一●0-1○仙北
 - 石神佑将○1-0●大曲
 - 2回戦 石神佑将●0-1○仙北
- ◎ **大曲仙北ソフトテニス1年生大会 (女子)**
 - 第3位 佐藤愛美・加藤みなみ組
 - ベスト8 京極優香・佐々木輝蘭組

英語暗唱弁論大会 優秀賞

9月11日(木)、美郷町公民館で今年度の大曲仙北英語暗唱弁論大会が開催されました。本校からは次の2名が出場し、それぞれ優秀賞を受賞しました。

- 暗唱の部 大塚美優さん (3年生)
題名 (英語) Miss Evans on the Titanic
(日本語) タイタニック号のエバンス嬢
- 弁論の部 佐々木萌李さん (3年生)
題名 (英語) Teodori :Inspiring the Next Generation

(日本語) 手踊り～担い手として、次世代へ～

暗唱は、教科書にある文章を暗唱して話す部門で、弁論は文章を創作し、それを英語に直して発表する部門です。立志祭でスピーチしますのでご期待ください。

全県駅伝大会 男子12位

9月21日(日)、秋田県営陸上競技場周回コースで行われた標記大会で、本校男子は12位となりました。全県から36チームが出場する中で、立派な成績を収めることができました。

1区から6区までの詳細についてお伝えします。

区間	選手	距離	区間タイム	(区間順位)
通過順位の順。				
1区	朝田麟太郎	3.1km	10分00秒	(18) 18
2区	佐々木航平	3.0km	9分47秒	(12) 13
3区	佐藤竜也	3.0km	10分10秒	(14) 13
4区	佐藤魁	3.0km	10分11秒	(13) 14
5区	田口輝	3.0km	10分11秒	(7) 13
6区	佐々木悠哉	3.0km	10分14秒	(11) 12
合計	1時間33秒			

たくさんの応援ありがとうございました。



- 3(金) 立志祭予行
- 4(土) 前日祭
- 5(日) 立志祭
- 6(月) 10月4日の振替休業日
- 7(火) 10月5日の振替休業日
- 8(水) 衣替え完全実施、火曜日課
- 9(木) 駅伝・マラソン・なべっこ、ひまわり撤去
- 10(金) 前期終業式、英語検定
- 11(土) 奥羽太田ロードレース
- 12(日) 吹奏楽部大沢郷音楽祭出演(大沢郷公民館)
- 13(月) 体育の日、黒森山健康マラソン大会、全県中学校ソフトテニス八郎瀧大会
- 14(火) 秋季休業
- 15(水) 秋季休業、美郷町新人駅伝大会
- 16(木) 後期始業式、生徒会役員選挙告示
- 18(土) 全県秋季ソフトテニス大会(大館高館公園テニスコート)、都市選抜バスケットボール大会(三種町体育館)、大仙市少年野球教室
- 19(日) 刈和野ユニオンクラブ創立50周年記念野球教室(本校グラウンド)
- 20(月) 合唱合評会(3年生)、職員会議
- 21(火) 佐藤卓史芸術鑑賞(1年生)、合唱合評会(2年生)
- 22(水) 合唱合評会(1年生)
- 23(木) 校内合唱コンクール in 和ピア、給食なし、非核平和レポート報告会(2年生参加：大曲市民会館小ホール)
- 24(金) 3年実力テスト、国文祭用綱よい(1年生：旧双葉小体育館)
- 25(土) 田沢湖スポーツセンター杯卓球大会～26日
- 28(火) 大曲仙北教育研究会、生徒休業日
- 29(水) 生徒会役員選挙立ち会い演説会、改選
- 31(金) 火曜日課